

山田方谷先生門下生姓名録 II

《知本館》 (久米郡美咲町柵原大戸)

◎ 美 作

- | | | |
|----------|-------|--------|
| 1 福田 久平 | 美咲町柵原 | 南和気 |
| 2 福田保太郎 | | |
| 3 中村 作蔵 | | |
| 4 村上信太郎 | | |
| 5 福田 重潤 | | |
| 6 福田中三郎 | | |
| 7 仲矢資九郎 | | 勝加茂 |
| 8 高山寮一郎 | | |
| 9 高山 環 | | |
| 10 流郷兵四郎 | | |
| 11 豊永 強弥 | | |
| 12 矢吹 正興 | 柵原 | 北和気 大戸 |
| 13 矢吹 正誠 | | |
| 14 川上嘉太郎 | | |
| 15 川上安太郎 | | |
| 16 川上善三郎 | | |
| 17 光井敬三郎 | | 広野 |
| 18 光井 潔 | | |
| 19 川田 文平 | | |
| 20 武藤督太郎 | | 大崎 |
| 21 武藤敬太郎 | | |
| 22 直原治太郎 | | 吉岡 |
| 23 直原寿一郎 | | |
| 24 横部 鎮平 | | |
| 25 直原 寂謙 | | |
| 26 直原 光海 | | |
| 27 石川虎五郎 | | |
| 28 直原知太郎 | | |
| 29 直原十万一 | | |
| 30 横部駒太郎 | | |
| 31 直原辨次郎 | | |
| 32 直原清次郎 | | |
| 33 直原 守治 | | |

34 直原雅太郎		吉岡
35 直原 久平		
36 上原虎之助		
37 菅元太郎	津山市	福渡町
38 森 隆夫		
39 田口 俊		福岡
40 田口政太郎		
41 目下 覚		
42 渡邊 貞斉		河辺
43 石川虎五郎		
44 横林 治郎		
45 目瀬源次郎		
46 竹内総四郎		
47 児島宗次郎		
48 矢吹 正郷		
49 三好虎五郎		
50 小野 三郎		
51 森本栄次郎		
52 高橋 和夫		
53 福井晋太郎		
54 今村藤四郎		大井
55 久山 覚治		
56 久山 茂市		
57 赤堀 政史		公文
58 岸本種次郎		高野
59 角増 治郎		檜原
60 角 京平		
61 大沢 令造		加茂
62 山田 俊平	美作市	巨勢
63 和田 房衛		
64 田中啓太郎		福本
65 万代縫之助		
66 近藤廉之助		林野
67 小林定次郎		河合
68 豊福喜代夫		
69 中島 源治	鏡野町	香ノ美
70 志茂久四郎		
71 鳥取条一郎		

72 濱野 理助	
73 濱野 鎮平	
74 申本鷹太郎	美咲町 倭文
75 堪増 鉄蔵	
76 為定 健夫	
77 赤堀 政史	公文
78 片山 俊夫	久米南町
79 飯塚金一郎	久米南町
80 神坂又太郎	弓削
81 佐々木鎮平	
82 三宅 嘉作	勝央町 勝田
83 有本 祐平	
84 安東七之助	
85 大熊新太郎	
86 安東市次郎	勝央町 勝田
87 酒本武四郎	植月
88 妹尾熊太郎	
89 古田櫓四郎	
90 井手 毛三	真庭市 落合西河内
91 松田光太郎	木山
92 高田信一郎	川東
93 近藤市太郎	蒜山
94 美甘 大一	鏡野町 二川
95 三輪神太郎	勝北町
96 桑村久四郎	
97 子童谷栄助	
98 竹内 治道	奈義町
92 江見 雄斉	

◎ 備 中

1 尾平 惟富	高梁市 高梁
2 桜井 敬蔵	
3 木村 信行	
4 穂坂竜太郎	
5 佐木竜次郎	
6 高田 銀司	
7 荘田要次郎	

◎ 備 前

- | | |
|---------|--------|
| 1 桜井曾我一 | 和気町 日笠 |
| 2 杉本 序作 | 赤磐市 広戸 |

◎ 石 見

- | | |
|---------|------------|
| 1 永井 正義 | 島根県 浜田市 浜田 |
|---------|------------|

(参 考)

- 1 知本館は、美作の門人、福田久平等によって明治6年2月、柵原大戸に郷塾としてに設立され、方谷先生 和気閑谷学校(閑谷精舎)への往復の途次立ち寄って講義している。(命名は方谷による。)
- 2 この山田方谷門下姓名録は、山田準編著『山田方谷全集』によった。
- 3 出身地については、現在の市町村名に照らして記載した。
- 4 柵原北和気の矢吹正興は、明治7年、行信に郷塾『温知館』を設置し、往復の徒次講義を願っている。